

★町立図書館の発達段階に応じた取り組み

発達段階 区分	1.4か月～乳幼児期 えほんを読み合うことで親子でふれあい、本に興味を示すようになる	2.小学生期 様々なジャンルの本を読み、読書の幅が広がる	3.中学生期 本の内容に共感したり、将来を考えたりする	4.高校生期 知的興味に応じた幅広い読書活動を行う	
家庭・地域に向けて	ブックスタート事業	おうちとしょかん事業（うちどく支援）			
	赤ちゃんお話会 IPPO（北茂安）	子ども向けイベントの開催（春・夏・秋の子ども図書館まつり）			
	赤ちゃんパック絵本貸出 乳幼児お話奇UP（三根）	読み聞かせボランティア向けの研修の実施・補助	参考書等を配置した学習スペースの充実・利用促進		
	ひだまりお話会（中原）				
学校・教育関係機関に向けて	図書館の施設見学・職場体験の受け入れ				
	図書館や学校での特別なお話会の実施・町立図書館司書の学校への派遣				
	幼稚園、保育園、こども園等への本の団体特別貸出	にくきゅう文庫でのリクエスト・図書購入の受付			三養基高校生との交流事業
	読書30選事業（学校との協同の取り組み）				
小学校への学年文庫等の本の貸し出し・配達、中高生へ本の配達事業（毎月） 調べ学習の本の支援、参考書等学習の支援					